

新型コロナウイルスと闘いましょう！ 密閉、密集、密接を避けて、手洗い、うがいを忘れずに！

“ふるさとちば”のための政策推進を

茂呂つよし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

県内通学路の緊急一斉点検を

6月議会環境生活警察常任委員会

八街事故受け質疑取りまとめる



議場で委員長報告をする茂呂県議

八千代市選出で地方創生に尽力する茂呂剛(もろ・つよし)県議は11、2期目11は、委員長を務める6月定例県議会における環境生活警察常任委員会の審議では、付託された一般会計補正予算は賛成多数で可決すべきと決しましたが、委員会における自民党の質疑の模様を報告します。また、八街の小学生5人が死傷した交通事故を受けて、飲酒運転の根絶や通学路の安全確保などについての質疑も紹介します。

子どもの被害防げ

警察本部関係の質疑

自民党委員 八街市で発生した交通死亡事故について伺いたい。事故は飲酒運転だったことに加え、通学路の安全対策の観点からも

大きな課題を突きつけた。八街市長からも知事に通学路の安全性向上、スクールバス整備への支援の要望があったと聞く。

県警をはじめとする関係機関、団体が連携して飲酒取り締まりや県内通学路の緊急一斉点検など、さまざまな対策に取り組んだが、事故現場においてどのような対策を施したのか。通学路の安全対策に今後

どのように取り組むのか、それぞれ伺いたい。
交通規制課 県、八街市、佐倉市の道路管理者と学校関係者、県警により事故現場の緊急現地診断を実施し、取り得る対策について検討しました。
県警としては、朝陽小学校前の交差点から事故が発生した場所を含む佐倉市との境までの間、八街市が行う一部区間の中央線の抹消、外側線の設置に合わせて、時速30kmの速度規制にします。

飲酒運転根絶へ

交通総務課 通学路の安全対策では、子どもが犠牲となる交通事故の発生を防止し、県民の不安感を払しょくするため、県下の全警察署で、学校や関係機関などと連携して、登下校時間帯に、目立つ、見せる街頭監視活動を強化しています。危険な運転の根絶を交通事故防止対策の三つの柱の一つに掲げ、重大事故に直結する危険性の高い飲酒運転や速度違反の徹底した取り締まりを推進し、関係機関、団体などへ飲酒運転根絶宣言の表明を促すなど、飲酒運転根絶の気分高揚を図ります。県内通学路の緊急一斉点検を実施し、必要な対策を洗い出し、子どもの安全を守るために必要な対策を実施していきます。

環境生活警察常任委員会を委員長として仕切る茂呂県議(中央)

自民党委員 様々な対策を講じていくことが分かった。悲惨な交通事故、飲酒

●県政と八千代市に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

茂呂つよし 県事務所

〒276-0046 八千代市大和田新田1092-7
TEL047-480-0244 FAX047-458-7033

交通安全対策の推進を

ルール守って自転車利用

環境生活部関係の質疑



自転車保険の加入義務化を

自民党委員

自転車保険の加入義務化について伺いたい。県議会本会議の一般質問で環境生活部長が自転車保険の加入義務化を検討していく答弁があった。自転車事故を起こした際の利用者の責務として、自動車

やバイクと同じように自転車保険の加入義務化が必要だと感じている。加入義務化について今後どのような検討を行っていくのか。暮らし安全推進課長 令和3年4月現在、東京、神奈川、埼玉など全国2つの

県民の命、事故から守れ

自民党委員

交通安全対策について伺いたい。補正予算の説明の中で、交通事故死者数の半数以上を占める高齢者に対し動画を作成し、啓発を行うとのことですが、子どもから高齢者まで県民すべてが安心安全で暮らせる交通安全対策が必要。飲酒運転による死者数が令和元年にワースト1位になった。毎年上位で推移している深刻な問題だ。県としての交通安全対策の取り組みは。

暮らし安全推進課

県では第11次千葉県交通安全計画を令和3年3月に策定し、高齢者の交通安全、自

雑品スクラップヤード対策

自民党委員

金属やプラスチックなどの保管を行う雑品スクラップヤード問題について伺いたい。保管物が高積み上げられ、崩落の危険があるほか、火災、騒音、油流失などの問題が発生している。県としての取り組みは。

廃棄物指導課

県では廃棄物処理法の対象となる雑

自民党委員

最近自転車事故の賠償金額が1億円近く上っている。千葉県は交通事故件数が非常に多く、自転車もいっことで巻き込まれるから大変なことになる。保険料も高額ではないので、万が一の時のために、保険は必要。また加入率は低いので、加入義務化の検討をしてほしい。

危険な運転者対策の強化を重点項目に、高齢歩行者、高齢運転者対策や子どもの交通事故防止、自転車安全利用の推進、交通指導取り締まり強化を図っています。具体的には反射材の普及や児童生徒に対する交通安全教育の推進、ゼブラストップ活動を周知しています。飲酒運転根絶に向けては、飲食店や事業所など地域が一体となった交通

安全運動の推進により、飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」環境作りに取り組んでいます。自民党委員 八街市で発生したような悲惨な交通事故を防ぎ、大切な命を守るためには県民一人一人の協力が不可欠。県は県警や関係機関、団体と連携しながら、交通安全対策に取り組みしてほしい。

どうなっているのか。廃棄物指導課 ヤードの設置にあたっては、森林法や農地法のほか、市町村の環境保全条例、火災予防条例などのさまざまな法令が関係します。所管する県の環境部局と市町村で情報共有を図るとともに、合同立ち入りを実施するなど、密接に連携しながら、適正な保管などの指導に努めます。

自民党委員

スクラップヤードについては、立ち入り検査により保管基準などの順守を指導し、法対象外のヤードについても周辺環境への影響が懸念される場合は適正保管などの指導をしています。県内のヤードは、現在、市町村を通じて実態調査を行っており、状況に応じて対策を講じます。自民党委員 市町村は対応に苦慮している。法令を所管する関係機関の連携は

自民党委員

四街道で普及が進んでいる一般的な無線通信手段(Bluetooth Energy)を搭載したスマートフォンの対応アプリを利用し、交差点名称や歩行者用信号機の状態などを音声と振動で提供する歩行者支援システム(高度化PICS)信号機が試験導入されていたが、使用者の意見や反応は、どんな課題が見つかったのか。今後の改善点は。

交通規制課

利用した視覚障害者からは、先端テク

ながら、さらなる整備を検討しています。

高度化PICSの現状は 警察本部関係の質疑

利用した視覚障害者からは、先端テク

ながら、さらなる整備を検討しています。